

前段階（糸状体の様子）



＜フリー糸状体＞
左がTGA、右が対照品種のあさぐも
平成20年8月20日撮影



＜カキ殻糸状体＞
左がTGA、右が対照品種（あさぐも）
平成20年9月4日撮影

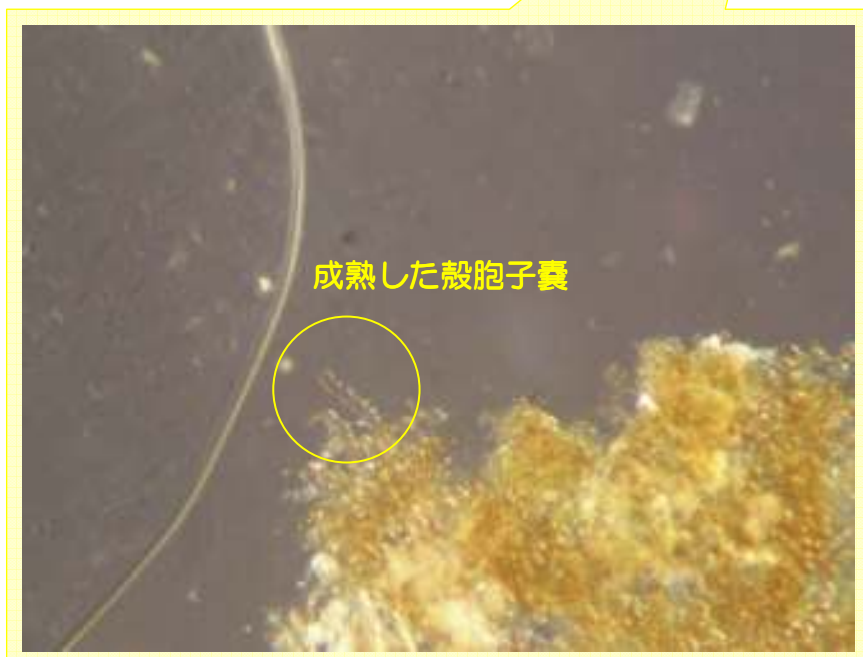
安定化（熟度調整）



白いカキ殻にのりの胞子がびっしり付き、約3ヶ月で真っ黒になった状態のカキ殻。
温度管理した水槽の中ですべてのカキ殻に付着した殻胞子の成熟状態を調整します。

● 種付け ●

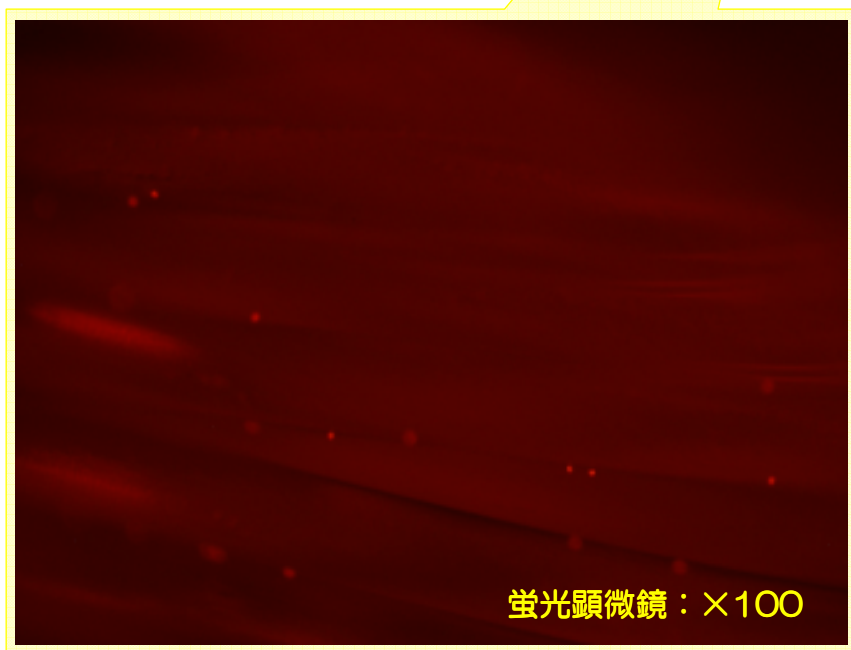
大きな水槽にカキ殻を入れ、のり網を張った水車を回転させて網に胞子を付けます



● 種付き確認 ●



● 養生中ののり網に付いた殻胞子の確認 ●



のりの芽を立たせるために水槽で養生した後、蛍光顕微鏡で網の状態を確認します。
赤く光っている点がのりの殻胞子。
蛍光顕微鏡のB励起を当てることで、殻胞子内のクロロフィルが赤く光って見えます。

沖出し（育苗）

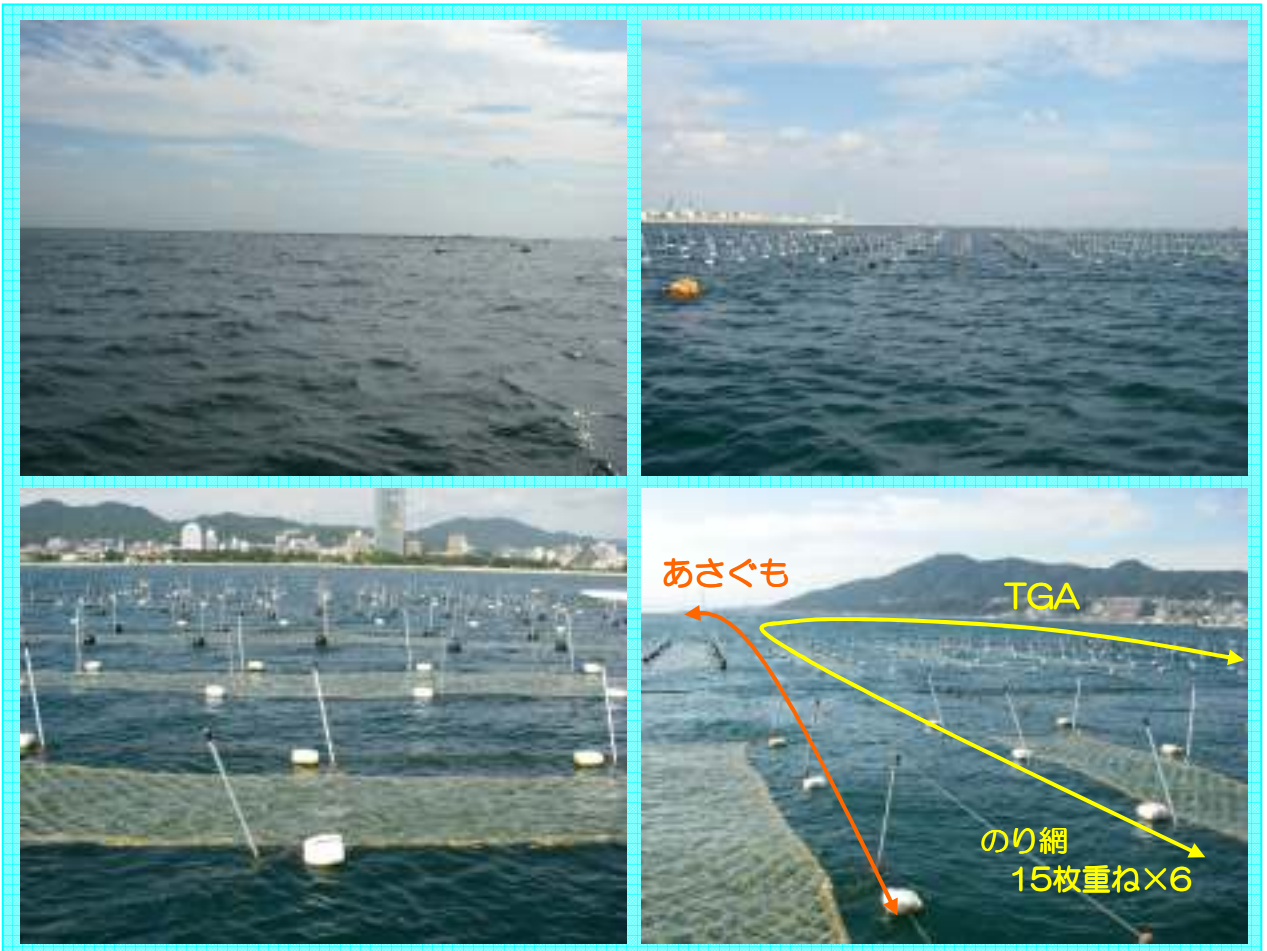


東須磨漁港

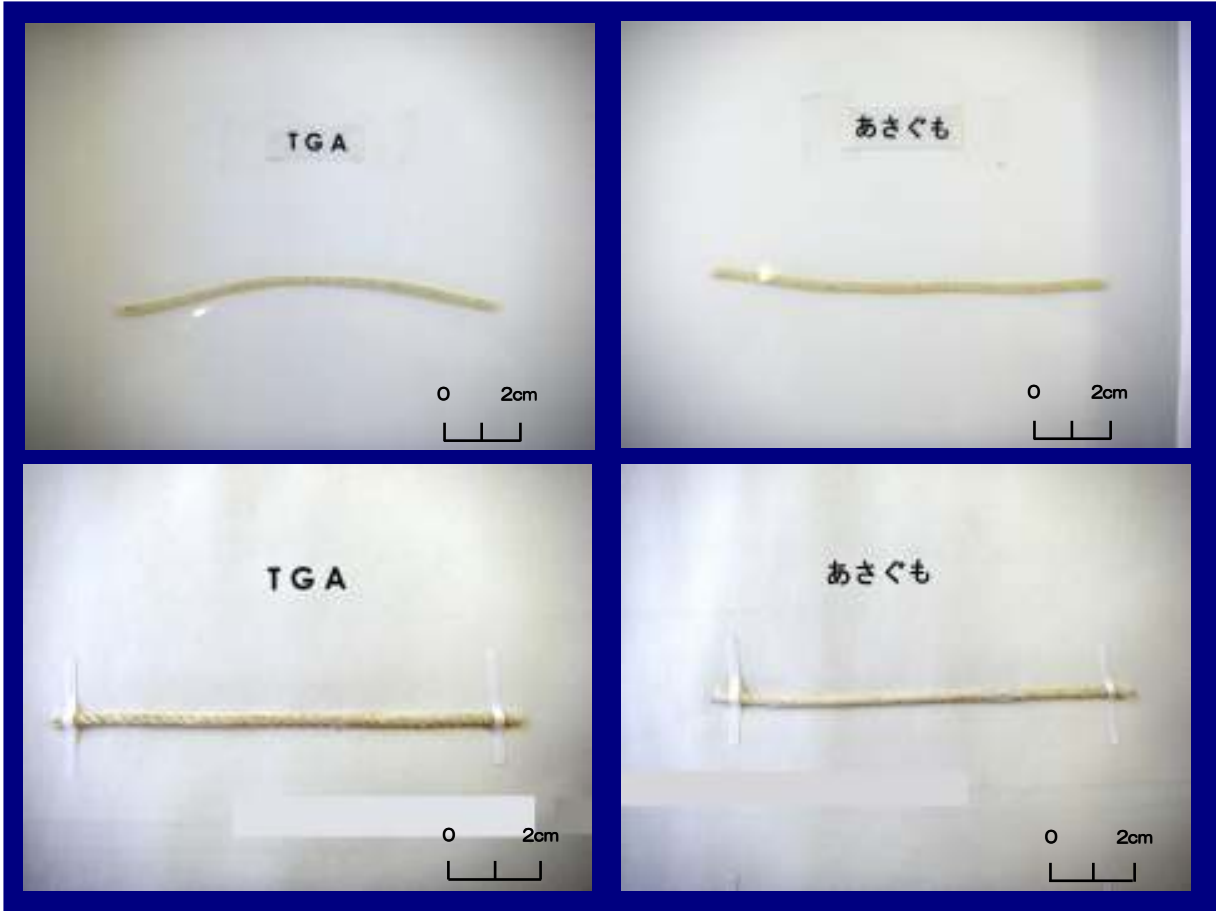


海苔加工場『のり団地』

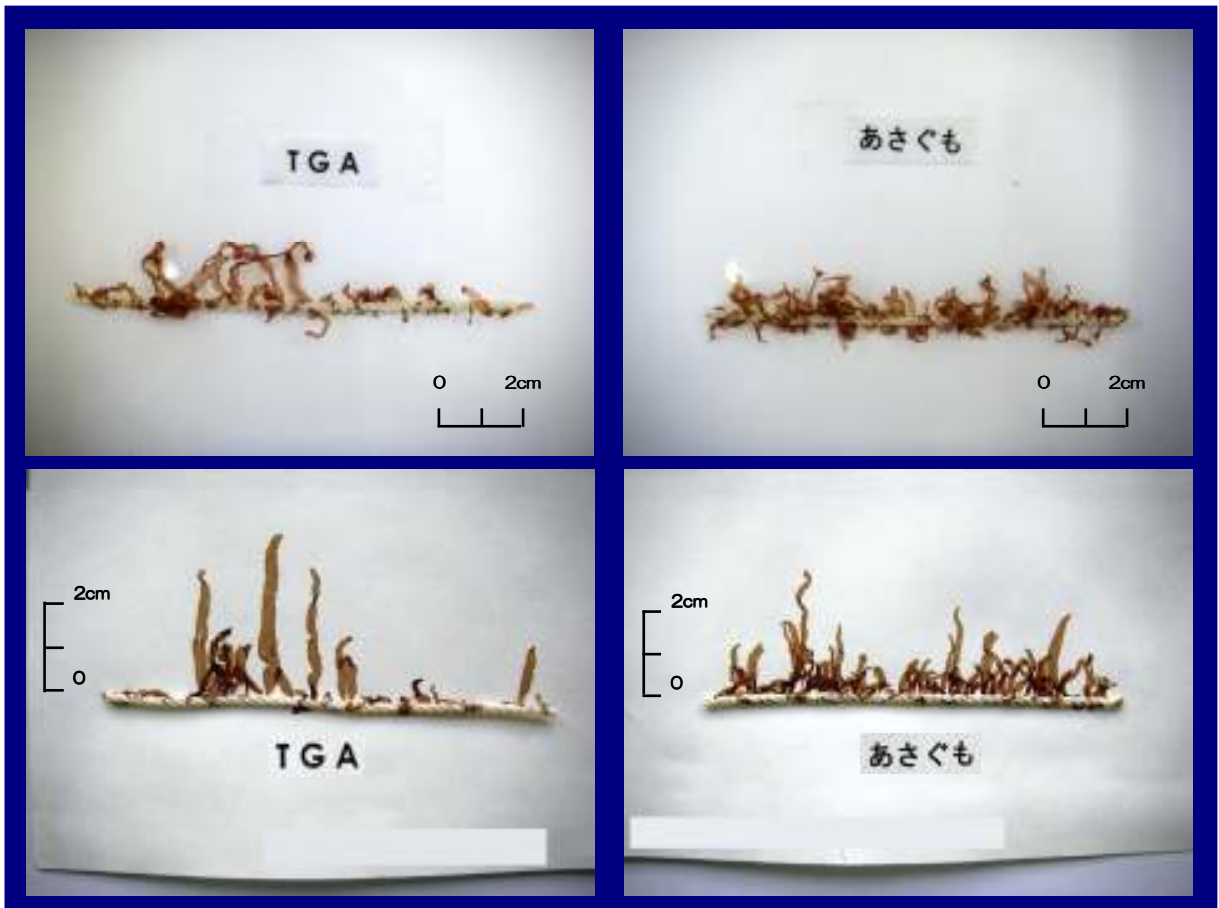
東須磨漁場



葉齡7日



葉齡21日



葉齡28日



葉齡36日



葉齡90日

TGA



あさぐも

